

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その2)

<参考資料>
 2020年3月26日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No.10揚水井 運転状況
2015.11.12 (木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015.11.16 (月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2020.2.17 (月)	/	23	/	25	/	28	/	※2	/	640	/	140	汲み上げ中
2020.2.20 (木)	16	/	16	/	22	/	20	/	※2	※2	880	/	停止中
2020.2.24 (月)	/	22	/	18	/	24	/	※2	/	600	/	140	汲み上げ中
2020.2.27 (木)	21	/	18	/	23	/	20	/	※2	590	960	/	汲み上げ中
2020.3.2 (月)	/	※2	/	23	/	32	/	※2	/	660	/	160	汲み上げ中
2020.3.5 (木)	18	/	17	/	20	/	23	/	140	570	990	/	汲み上げ中
2020.3.9 (月)	/	※2	/	17	/	25	/	※2	/	540	/	140	汲み上げ中
2020.3.12 (木)	14	/	18	/	22	/	20	/	210	540	980	/	汲み上げ中
2020.3.16 (月)	/	31	/	20	/	28	/	※2	/	580	/	170	汲み上げ中
2020.3.19 (木)	17	/	13	/	17	/	22	/	330	560	930	/	汲み上げ中
①2020.3.23 (月) ※1	17	28	13	※2	17	28	22	76※3	330	580	930	160	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	17	28	13	※2	17	28	22	76※3	330	1380	930	160	

※1 No. 10以外については隔週でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い週は前週の濃度に基づいて評価している。

※2 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※3 2020年2月10日～3月24日は清掃作業のため運転停止しており、サンプリングができなかったため至近の分析結果 [2020年2月10日 (停止前)] を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③ 汲み上げ比 ※4	0.36	0.13	0.14	0.00	0.00	0.02	0.04	0.06	0.09	0.11	0.02	0.02	1.00

※4 No. 1～12: 至近の汲み上げ実績をもとに算出。(3/24 (火)～3/25(水))

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

一時貯留タンク内
トリチウム濃度

2020.3.16 ※6	4.6	3.9	1.9	2.7	0.0	0.7	0.8	0.0	18.4	68.1	9.9	3.8	114.9
2020.3.19 ※6	6.2	3.9	1.9	0.0	0.0	0.6	0.9	4.5	29.0	61.5	17.6	3.9	130.0
2020.3.23 (①×③)	6.2	3.6	1.9	0.0	0.0	0.6	0.9	4.5	29.0	63.7	17.6	3.7	131.6
トリチウム上昇傾向評価用(②×③) ※5	6.2	3.6	1.9	0.0	0.0	0.6	0.9	4.5	29.0	151.5	17.6	3.7	219.4

※5 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したものの。

※6 参考 (前回、前々回評価結果)